

Kaikoukai
Rehabilitation
Hospital

『偕行会リハビリテーション NEWS』

vol. 61



【発行】

偕行会リハビリテーション病院

医療相談課

〒490-1405 弥富市神戸5丁目20番地

TEL 0567-52-3883 FAX 0567-52-3885



ナースィングNOW -看護の力で未来を創る-

「看護の日、看護週間」制定 30 周年

「ナイチンゲール生誕 200 周年記念イベント」に参加しています

地域の住民の皆様に向け、機能回復訓練や
新型コロナウイルスに負けないように
職員が一丸となって取り組んでいます
メッセージボードに皆さんの想いを乗せて
発信しています



認定ナースの活動報告



認知症看護認定看護師さんへインタビューしてみました

1. その専門性を活かして日常の活動はどのような形で行っていますか？

- 認定看護師になってから意識しているのは「その人の状態を見る」こと！！
- 行動や言葉など注意深く観察して深く知ることから始めています



2. 主に誰から相談が来る？

- よく声がかかるのは配属病棟の看護師やリハビリスタッフ。
- 活動日には他の病棟の多職種からも声が掛かります。

3. 実際の相談から関わる事で変わった事のエピソード等ある？

担当看護師：「Aさん、なんでコール押してくれないのでしょうか？」

認定看護師：「家だと看護師いないよね？家にもコールないよね？」

もう少し様子見て観察したこと意見交換してみよか？」



一緒に協議しその人の行動や意見を出し合った。

話し合いの中では「行動の原因」を考え、

患者さんとスタッフの「認識の違い」を理解した上で対応を検討した



スタッフは日頃の関わりの中で声かけの工夫を意識して対応。

患者さんは落ち着いてリハビリに取り組み病棟生活も落ち着いた。



4. 認定の資格を取る前と後で自分の意識が変わった？

- 自らが行う支援の「根拠」が出来た。

5. 患者さんに向けてどうあって欲しいと常に考えていますか？

- 患者さんが穏やかに入院生活を送れると良いと思います
- スタッフも認知症の患者さんへの対応の苦手意識を少なくしてほしい。



6. 今後どんな活動をしたいと思っていますか？

- 職種に限らず、ちゃんとしっかり対応出来るようにいろんな人に伝えたい。
- 患者さんを通じて体験させて頂いた事をいろんな職種に知ってもらいたい。

当院の患者さんは病気やケガで、身体的にも精神的にもストレスがかかっている状態です。慣れない入院生活で認知機能が低下される方、もともと認知症がある方もさらに症状が進む場合もあります。病棟生活が安全で安心して送れることが効果的なリハビリに繋がります。そういう中での認知症看護認定看護師という専門職のスタッフの役割はとても大きく期待できますね。これからも頑張ってくださいね



リハビリさんこれなに？



今回は、近年リハビリ現場で活用される頻度が増えてきた機能的電気刺激装置についてご紹介します。

機能的電気刺激療法とは？

脳卒中などによって運動麻痺がある方に対して、動作中に筋肉もしくは末梢神経を刺激して、麻痺している筋肉の動きを助ける治療法です（図 1）。

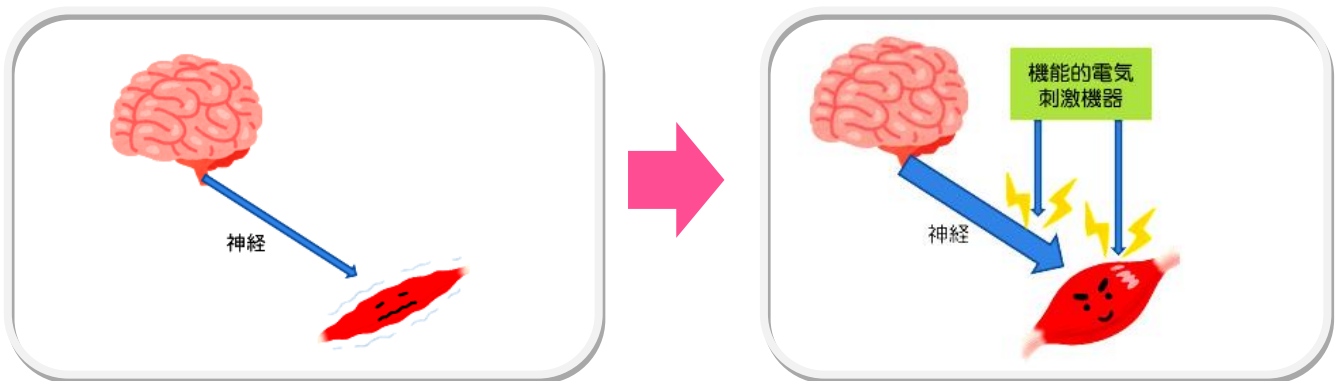


図 1：機能的電気刺激療法のイメージ

当院では、数年前から機能的電気刺激治療装置を導入してリハビリ現場で活用しています。

図 2 は手の筋肉の動きを感知して、電気刺激により筋肉の動きを助けている様子です。

図 3 は歩きのなかで脚を振り出すタイミングでつま先を上げる筋肉の動きを助けている様子です。



図 2 手のリハビリでの活用イメージ



図 3：脚のリハビリでの活用イメージ

機能的電気刺激治療装置を使用することで、運動麻痺の改善や動作能力の向上が期待されています。お体の状態により機器が適応にならない方や、効果がみられない方もみられます。しかし、電気刺激をきっかけに筋肉の動きがみられることもあり、機能的電気刺激装置は患者さんやセラピストにとって頼もしい味方になってくれています。



ちょっと知っと思った？






「トロミのお・は・な・し」

どうして「とろみ」が必要なのか？

飲み込む機能が低下すると水分（お茶やお水、ジュース）が飲み込みにくくなります。むせてしまうこともあります。液体にとろみをつけることで飲み物がゆっくり喉を通過し、飲み込みやすくなります。

「とろみ」のつけ方

- ① 飲み物にとろみを入れ
すぐに 30 秒ほどかき混ぜます 
- ② 溶かしてから 2～3 分待ちます。待つことで、とろみの状態が安定します 
- ③ お召し上がり 

	段階 1 薄いとろみ	段階 2 中間のとろみ	段階 3 濃いとろみ
性状の説明 (飲んだ時)	「drink」という表現が適切なとろみの程度 口に入れると口腔内に広がる液体の種類・味や温度によっては、とろみが付いていることがあまり気にならない場合もある 飲み込む際に大きな力を要しない。ストローで容易に吸うことができる	明らかにとろみがあることを感じ、かつ「drink」という表現が適切なとろみの程度 口腔内での動態はゆっくりで、すぐには広がらない 舌の上でまとめやすい ストローで吸うのは抵抗がある	明らかにとろみが付いていて、まとまりがよい 送り込むのに力が必要 スプーンで「eat」という表現が適切なとろみの程度 ストローで吸うことは困難
性状の説明 (見たとき)	スプーンを傾けるとすっと流れ落ちる フォークの歯の間から素早く流れ落ちる カップを傾け、流れ出た後には、うっすらと跡が残る程度の付着	スプーンを傾けるととろとろと流れる フォークの歯の間からゆっくりと流れ落ちる カップを傾け、流れ出た後には、全体にコーティングしたように付着	スプーンを傾けても、形状がある程度保たれ、流れにくい フォークの歯の間から流れ出ない カップを傾けても流れ出ない (ゆっくりと塊となって落ちる)
例えると・・・	フレンチドレッシング状	とんかつソース状	ケチャップ状

早見表は必ず【嚥下調整食分類 2013】の本文を併せご覧ください http://www.jsdr.or.jp/doc_manual.html

【嚥下調整食分類 2013】より

「YouTube」はじめました～！！

偕行会グループの公式 You tube チャンネルが開設されています
 当院の「通所リハビリテーション」の紹介動画もアップされています
 動画は下記 URL からご覧くださいませ
<https://www.youtube.com/watch?v=PcvGShkyboU>
 また、法人内の楽しい動画も配信しています
 是非ご覧ください



栄養士レシピ

鮭のキノコあんかけ

***材料* (2人分)**

- ・鮭 2切れ
- ・塩コショウ 少々
- ・小麦粉 大さじ1
- ・油 大さじ1

- ・しめじ 50g
- ・えのきだけ 30g
- ・玉ねぎ 40g
- ・だし汁 200ml

- ★

しょうゆ	大さじ1
酒	小さじ1
みりん	小さじ2
塩	少々
- ・生姜のすりおろし 5g
- ・片栗粉 小さじ2
- ・小ネギ 適量



作り方

- ① 鮭を一口大に切り、塩コショウを振って小麦粉をまぶす。フライパンに油を熱し、鮭に焼き色がつくまでよく焼いておく。
- ② しめじとえのきだけは石づきを切り落としほぐす。玉ねぎは薄切りにする。
- ③ 鍋にだし汁を沸かし、②と★を加えて煮る。玉ねぎがしんなりしたら生姜のすりおろしを加えてひと煮立ちさせる。
- ④ 水溶き片栗粉を加えてとろみをつける。
- ⑤ 皿に①とあんを盛りつけて小ねぎをちらしたら完成。

しめじやえのきだけ以外のきのこでも美味しく作れますので、ぜひお試しください。
きのこは食物繊維たっぷりです。食物繊維をとって腸内環境を整えましょう。
生姜も入っていますので、冷えたからだを温めましょう。

管理栄養士 竹内 理菜

食事療法を行っている場合は
医師や管理栄養士などに相談しましょう



10年勤務者表彰



本年は 14 名のスタッフが表彰されました

表彰された皆さん	
理学療法士 (PT)	6名
作業療法士 (OT)	2名
言語聴覚士 (ST)	1名
看護師 (Ns)	4名
医療相談員 (MSW)	1名



(田丸院長より目録を受け取る 沖さん)

表彰者から一言

勤続 10 年という節目を迎えることができましたのも院長をはじめスタッフとリハビリ病院の温かい環境があったからだと思います。この温かい気持ちを患者様に還元しよりよい生活が送れる支援ができるよう日々精進していきたいと思ひます。ありがとうございました。(医療相談員 沖)



編集後記

春から洋裁教室に通っている。以前より自己流で作品を作っては洋裁を楽しんでいたが、自分の技術にふと疑問を持ち、「ちゃんと習って技術を習得したい！！」という欲求が湧いてきた。月に 1~2 度教室に通い作品を作る。1 から教えてもらおうと自分のやり方の間違いに気が付くことが多い。知らない事も多く毎回、毎回発見がある。凝り固まった自分の見方が少し開く。気付いて修正してまた確実に自分の技術として定着する。そんな毎日が少し楽しくなった。

コロナ禍のこの状況だからこそ、自分の趣味を広げてみませんか？みつけてみませんか？

文責 Y.K

【私たちの基本理念】

- 1、患者のための医療を目指します。
- 2、他の医療機関と連携して、地域医療の発展を目指します。
- 3、教育・研究を重視し、職員の自己研鑽に努めます。

医療法人偕行会 偕行会リハビリテーション病院

〒490-1405 弥富市神戸 5 丁目 2 0 番地

TEL 0567-52-3883 (代表)

FAX 0567-52-3885

URL <https://www.kaikou.or.jp/riha/>

F B <http://www.facebook.com/riha.kaikou>

